

2017年6月21日

報道関係各位

三菱地所株式会社
社会福祉法人東京コロニー

障がいのある子どもたちの絵画コンクール 「第16回キラキラとアートコンクール」開催

～7月3日（月）より募集開始～

三菱地所株式会社は、障がいのある子どもたちの絵画コンクール「第16回キラキラとアートコンクール」（後援：文部科学省・全国特別支援学校長会）の作品募集を7月3日（月）より開始します。

「キラキラとアートコンクール」は、障がいのある子どもたちの可能性を応援したいとの思いから、国内初の障がい者アートライブラリー アートビリティ[※]を運営する社会福祉法人東京コロニーの協力を得て、2002年にスタート。アートビリティの登録作家として現在20名が活躍するなど、子どもたちの才能を支援してまいりました。

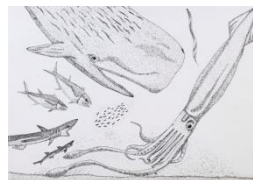
※アートビリティ・・・1986年に社会福祉法人東京コロニーが設立した障がい者アートライブラリー。現在約200名の作家による約5,000点の作品がストックされ、印刷物等の媒体に貸し出されています。

毎年、個人・団体を問わず全国各地から応募をいただき、前回は1,725作品の応募がありました。

16回目となる今回は、7月3日（月）～9月12日（火）の期間中に応募された作品から、審査会を経て優秀賞50作品を選出し、その作品展を2017年10月27日（金）～2018年2月下旬にかけて全国7会場（札幌・仙台・東京・横浜・名古屋・大阪・福岡）で開催予定です。また、2018年2月16日（金）には東京・丸ビルホールで表彰式を開催し、賞状と優秀作品集を贈呈します。尚、全応募作品は、ホームページにて公開します。

また、本コンクールの応募作品はこれまで、様々な企業の冊子の表紙やカレンダーなどに使用されています。子どもたちの感性にあふれたのびやかな作品は、審査会、作品展、作品使用等を通じて、多くの方に感動を与えています。

三菱地所では、本コンクールが障がいのある子どもたちの優れた才能を評価・発掘・展示する機会となり、芸術活動の裾野が広がることを願い、応援してまいります。



（第15回優秀賞より）

これまでの全応募作品を下記ホームページにて公開しています。

キラキラとアートコンクールホームページ <http://www.kira-art.jp>

■開催概要（予定）

- 名 称 : 第 16 回キラキラっとアートコンクール
応募資格 : 何らかの障がいのある応募年齢 18 歳までの幼児・児童・生徒
応募作品 : 水彩、油絵、版画、パステル、鉛筆、貼り絵、切り絵、墨絵（習字は除く）など
平面表現のもの。課題は自由。
応募期間 : 2017 年 7 月 3 日（月）～9 月 12 日（火）
優秀賞決定 : 1 次審査・三菱地所グループ社員審査・本審査を経て優秀賞 50 作品を決定
（10 月中旬）
優秀賞作品展 : 2017 年 10 月 27 日（金）～2018 年 2 月下旬
全国 7 会場（札幌・仙台・東京・横浜・名古屋・大阪・福岡）の当社グループ
が運営管理するビル・商業施設で順次開催予定
※会場は都合により変更になる場合があります
表彰式 : 2018 年 2 月 16 日（金）東京・丸ビルホールで開催
賞状と優秀作品集を贈呈
作品公開 : 優秀賞および全応募作品は、ホームページで公開（10 月下旬）
審査員 : O J U N 氏（画家・東京藝術大学教授）
青柳 路子氏（茨城大学准教授、東京藝術大学非常勤講師、教育学研究者）
西田 克也氏（西田克也デザインオフィス グラフィックデザイナー）
高橋 宏和氏（社会福祉法人東京コロニー アートビリティ代表）
吉田 淳一（三菱地所株式会社 執行役社長）
高橋 明也（三菱一号館美術館 館長）

子どもたちの可能性を応援：

<三菱地所グループ>

- ・本年 5 月より、当社本・支店およびグループ各社の来客受付スペース等に、昨年度コンクール優秀賞受賞作品のうち 24 作品を展示しています。



<その他>

- ・応募作品は、様々な企業の冊子やカレンダーなどに使用されています。
- ・本コンクールをきっかけに、社会福祉法人東京コロニーが運営するアートビリティの登録作家として現在 20 名が活躍しています。

■第 15 回（2016 年度）優秀賞受賞者からの声

保護者からの声（表彰式アンケートより）

- ・優秀賞を受賞し、本人にとってこれからの自信につながると思います。
- ・来年も賞がとれるように、がんばりたい！と娘も自信が持てたようです。
- ・なかなかない機会なので、子どもを褒めてあげるとてもいい機会になりました。
- ・今後も継続して、子どもたちの才能を見つけ、子どもたちの未来につながる支援をお願いします。

受賞者学校関係者からの声（表彰式アンケートより）

- ・受賞したことで、自分に自信を持ち、これからの励みになった。
- ・今まで以上に美術の時間を楽しみにするようになった。

- ・受賞作品をみて、どのような方が描いたのか本人、保護者とも話していた。実際に表彰式で会うことができ刺激に感じている。
- ・このコンクールは、子どもたちにとってかけがえのない機会です。その思いをこれからも大切に続けてください。

■社会福祉法人東京コロニー アートビリティ

1986年4月に、社会福祉法人東京コロニーが設立した障がい者アートライブラリー。現在、約200名の作家による約5,000点の作品がストックされ、印刷物等の媒体に有料で貸出し、その使用料の60%が作家の方々に支払われます。

■第15回（2016年度）キラキラっとアートコンクールの様子

・1次審査



・本審査



・表彰式



・三菱地所グループ社員審査/3会場3日間



・優秀賞作品展/東京会場



・表彰式（吉田社長(当時：担当役員)より賞状贈呈)



以上